令和４年度 第53回
弘前市小・中学生読書感想文コンクール応募要項

一、趣　旨　本市における読書普及活動の一環として、市内の小・中学校を対象に行うもので、読書に対する関心を高めるとともに、鑑賞力と作文力向上のための一助とします。

二、主　催　弘前市教育委員会　主管　弘前市立弘前図書館（指定管理者）

三、後　援　株式会社東奥日報社／東奥日報文化財団／株式会社陸奥新報社／アップルウェーブ株式会社／弘前ペンクラブ（順不同）

四、応募要項

(1) 対 象 者　弘前市内の小学校３年生以上の児童及び中学校生徒とします。

(2) 対象作品　感想文の対象とする作品は、文学作品と限らず書籍として発行されているもの。ただし、教科書等に掲載されている作品と漫画、コミック、写真集、画集、図鑑、地図等は対象外とします。

(3) 応募方法　応募原稿は、各校でとりまとめのうえ出品するものとします。

(4) 応 募 先　弘前市立弘前図書館
〒０３６―８３５６　弘前市大字下白銀町２番地１
電話３２―３７９４

(5) 締め切り　令和４年９月９日（金）

五、応募原稿

(1) 用　紙　Ｂ４判４００字詰め縦書き原稿用紙とします。

(2) 筆記用具　原則として鉛筆（ＢまたはＨＢ）・ボールペン（黒）とします。

(3) 枚　数　小学校……原稿用紙　２～３枚
（ただし６４０字以上とする）
中学校……原稿用紙　４～５枚
（ただし１３００字以上とする）
（公益財団法人全国学校図書館協議会主催　青少年読書感想文コンクールに準拠）

(4) 題 名 等　応募原稿の頭書には、感想文の「題名」と「学校名」・「学年」・「氏名」だけを記載し、他事は記載しないこととします。
以上は、３行以内に収め、４行目から本文に入るものとします。

(5) 使用漢字
①小学校は学年の教育課程に応じたものを用い、学年を超える漢字はふりがなを付けてください。また、人名や地名を除き常用漢字表以外の漢字を使用しないでください。
②中学校は常用漢字表以外の漢字はふりがなを付けてください。
③対象作品の引用は、カッコ書きでそのまま原稿に記入してください。
④入選作品集「文集はと笛２０２２」の刊行においては、読みやすいようにするため、使用漢字を改変させていただく場合があります。

(6) 応 募 票　応募原稿には次の事項を記載した応募票を貼付してください。
①感想文の題名　②所属学校名　③学年　④氏名
⑤感想文の対象となった作品に関する書誌的な事項

(7) そ の 他　応募原稿は本人の手書きとし、他のコンクールと重複して応募していないものとします。

※以上の事項を満たしていない作品は、審査から除外することもあります。

六、審　査　応募した作品は、次の７部門に区分し、各部門ごとに第一席、第二席、第三席を各一編、佳作及び努力賞を各数編決定します。
小学校…三学年の部、四学年の部、五学年の部、六学年の部
中学校…一学年の部、二学年の部、三学年の部

七、審査委員（順不同・敬称略）
櫛引　洋一　弘前市立郷土文学館　企画研究専門員
地主　尚子　弘前市国語教育研究会（高杉小）
佐藤　信孝　弘前市国語教育研究会（船沢小）
小山内　早苗　弘前地区小学校学校図書館教育研究会（朝陽小）
田村　修　弘前地区小学校学校図書館教育研究会（自得小）
野宮　夕加　弘前地区中学校教育研究会国語部会（相馬中）
福田　裕子　弘前地区中学校教育研究会国語部会（第二中）
佐藤　真紀子　弘前地区中学校教育研究会国語部会（南中）
※協力機関　弘前地区中学校教育研究会国語部会

八、入選発表　コンクールの審査結果は、各学校へ通知するほか、東奥日報及び陸奥新報紙上、弘前市ホームページで発表します。また、11月26日（土）に弘前市立弘前図書館において表彰式を開催し、入選者に賞状及び商品を贈ります。

九、入選作品集「文集はと笛２０２２」

(1) 第一席・第二席・第三席及び佳作に入選した作品は、「文集はと笛２０２２」に収録し、小・中学校、県内公立図書館などへ配布します。

(2) 「文集はと笛２０２２」に収録した作品は、弘前市ホームページにも掲載し、利用者に広くご覧いただくこととします。

十、その他

(1) 応募原稿は「文集はと笛２０２２」の配布と同時に返却いたします。

(2) お問い合わせ先　弘前市立弘前図書館　電話３２―３７９４